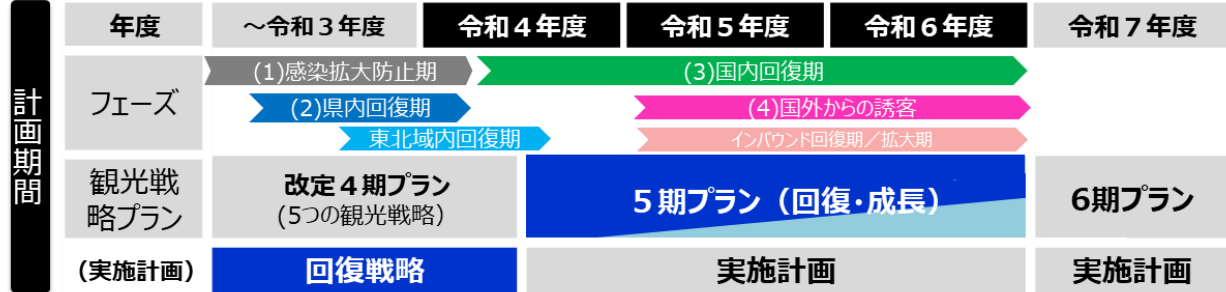


基本的な考え方

- 計画策定の趣旨
長期化する感染症の影響により大きな打撃を受けている観光事業者等が資金繰りや雇用を維持し、観光業を回復軌道に乗せ、その後の成長軌道に繋げていくための取組を推進するため、観光政策の基本計画として策定するもの
- 計画の位置づけ
 - みやぎ観光創造県民条例に定める基本計画
 - 新・宮城の将来ビジョンに掲げる分野別計画
- 計画期間
令和4年10月から令和7年3月まで



みやぎの観光を巡る現状・課題と今後の施策の方向性

- 新型コロナウイルス感染症により落ち込んだ観光需要の早期回復
- 地域を支える基幹産業としての観光関連産業の生産性の向上
- 持続可能な地域づくりに向けた県民の意識の醸成

第5期みやぎ観光戦略プランの策定に当たって

<計画の基本理念>
（仮）新たな観光のステージを見据えた、地域内外から選ばれ 自ら潤う観光地域づくりの実現

- 当面は感染拡大防止対策の徹底と、感染状況に応じた観光需要の喚起や観光事業者等の事業継続支援等による観光産業の回復・維持が喫緊の課題
- 新しい生活様式の浸透や働き方改革の推進に伴い、観光の在り方も大きく変化
- 「食材王国みやぎ」としての多彩な食をはじめ、特色ある自然・歴史・文化等の地域資源の発掘・磨き上げによる付加価値の向上とともに、東日本大震災の伝承、復興支援への感謝と復興が進展した姿を発信
- 観光教育等を通じた郷土に対する誇りや愛着の醸成を図り、観光客と地域住民双方の満足度の向上とともに交流人口や関係人口の拡大を目指す
- 新しい観光ニーズや感染症・災害等のリスクに対応した対応力強化やビジネスモデルの転換を進めていく
- デジタル技術の積極的な活用により、サービスの効率化や感染症対策、デジタルマーケティングによる戦略的なプロモーションなどを実施
- 観光関連産業が持続的に成長を遂げるためには、観光と他産業との積極的な連携強化や、地域全体の魅力・収益性向上による地域経済の好循環に繋げる



感染症により落ち込んだ観光産業を回復・維持しつつ、みやぎの観光の新たなステージに向けて、地域の住民や観光事業者自らの力で光り輝き続ける観光地域づくりを目指す

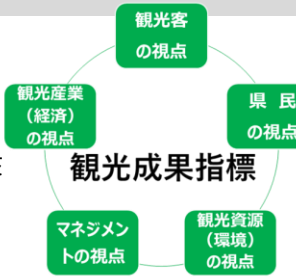
数値目標（基本指標）

| 数値目標 | (参考) R元 | 基準値 (R2) | 目標値(R6) | |
|--------------|---------|----------|-----------|------|
| | | | 回復目標 | 成長目標 |
| ① 宿泊観光客数 | 989万人泊 | 587万人泊 | | |
| ② 外国人観光客宿泊者数 | 53.4万人泊 | 12.2万人泊 | | |
| ③ 観光消費額 | 3,989億円 | 2,498億円 | | |
| 観光客入込数 | 6,796万人 | 3,945万人 | 観光成果指標へ移行 | |

観光成果指標

- 第4期プランまでの数値目標（基本指標）は、主に観光客（動態）の視点が中心
- 持続可能な観光の実現のためには、観光客視点のみならず、県民の視点や観光産業の視点など、多角的な視点・分析が必要（＝観光成果指標の設定）
- 観光成果指標については、実施計画で設定・評価を図り、観光施策の取組に反映させていく

【観光成果指標の例】
 ・観光客入込数 ・満足度 ・勧奨意向 ・リピート率 ・県内総生産



本県観光の今後の目指すべき姿

- 観光客と地域住民が共に高い満足度を得られる観光地の姿**
 - 地域住民が、地域資源の価値を再認識して、自分たちの住むまちに誇りや愛着を持ち、その魅力を国内外に積極的に発信しています。
 - 地域住民との交流等を通じて、宮城のファンが増加し、交流人口に加え関係人口が創出・拡大されて、質の高い持続的な観光地域づくりにつながっています。
 - 東日本大震災の教訓が国内外や次世代に渡って伝承されるとともに、震災を契機として、人と人、人と地域との絆が深まっています。
- 観光関連産業が地域経済を牽引している姿**
 - 農林水産業などの他産業との連携促進や事業者自らの創意工夫により、地域の観光ビジネスの創出や、体験型観光などの「コト消費」が拡大され、各圏域での観光消費が増大、域内調達率が向上し、地域経済への貢献度が増しています。
 - 官民一体となった面的な地域活性化の取組が広がり、地域全体の魅力が向上しています。
 - 観光地域づくりを担う人材や観光産業従事者、将来の観光産業の担い手となる若者の育成・確保に向けた継続的な取組が展開されています。
- 多様化する観光ニーズや自然災害・感染症等に対応した姿**
 - 自然災害や感染症など、今後起こりうる様々な危機（リスク）に備えた観光関連事業者等の対応力が強化され、旅行者が安全・安心に観光できる環境が確保されています。
 - 新しい旅のスタイルや価値観の変化に適応したビジネスモデルの転換が進展し、多様なニーズに対応した観光コンテンツやサービスが提供されています。
- 戦略的な情報発信により、広域周遊を通じて国内外から多くの観光客が訪れている姿**
 - 東北地方の玄関口としての役割を強化し、東北各県等と連携した広域周遊観光が促進され、国内外の多くの観光客が東北地方の観光地を周遊しています。
 - デジタルマーケティングの活用等による戦略的なプロモーションが展開され、効果的な誘客が図られています。

推進体制

- みやぎ観光振興会議などを通じて地域の意見を丁寧に聴き取りながら、地域（市町村・DMO等）、観光事業者などの多様な関係者が一体となって、観光地域づくりを進めていく



みやぎ観光創造県民条例（抜粋）

- 県民一人一人がおもてなしの心を持って、観光客を温かく迎えるよう努める
- 観光事業者は、地域における他の産業と連携することにより、地域の活性化に努める
- 観光関係団体は、他の観光関係団体と相互に連携を図るよう努めるとともに、観光に関する情報の発信、観光客の誘致、人材の育成等に取り組むよう努める

第5期みやぎ観光戦略プラン ～（キャチコピー）～ 【概要版】 2/2

施策立案・実施にあたっての基本的な方針／施策の柱

- ① ウイズコロナ（産業の回復）及びポストコロナ（産業の成長）時代への適応
- ② 持続可能な観光に向けた多様な関係者の意識向上とSDGsの実践
- ③ デジタルを活用したDXの促進・政策立案的な取組の推進（EBPM）



回復戦略

感染症により落ち込んだ観光需要の回復

（1）安全・安心の機運醸成と可視化による選ばれる観光地づくり

- 観光地として選ばれるための安全・安心の対策とその見える化の取組
- 入国制限緩和を見据えたインバウンドへの取組

（2）回復フェーズに応じた取組推進と観光資源の魅力の再発見

- 社会経済活動の回復フェーズや新たな旅のスタイルに対応した取組の推進
- アウトドアコンテンツをはじめとした地域の魅力の再発見と旅行者の受入体制の構築
- 交流人口に加え関係人口創出・拡大の取組



成長戦略 1

魅力あふれる観光地づくり

（1）特色ある地域資源の発掘・磨き上げと観光コンテンツの充実

- 食・自然・歴史・文化等の地域資源の発掘・磨き上げ
- 地域の独自性を売りにした体験型観光プログラムの造成

（2）観光に対する地域住民や旅行者の意識醸成

- 地域住民の郷土への誇りや愛着を醸成
(観光客と地域住民の交流促進, おもてなし講座の開催, 地域におけるふるさと教育の推進)
- 旅行者や地域住民の自然環境の保全や旅行マナー等に関する意識の醸成

（3）震災の経験を生かした復興ツーリズムや教育旅行の展開

- 震災の教訓を伝承するとともに, 防災・減災学習など学びの機会の創出
- 震災を契機とした地域との関係性の継続・深化



成長戦略 2

観光産業の体制強化

（1）地域経済循環力の強化

- 農林水産業などの他産業との連携強化やコト消費への転換
- 地域の価値向上や空間的魅力の創出による地域経済の活性化

（2）担い手の育成・確保

- 観光産業を牽引する「人財」の育成と活躍できる環境の整備
- 高等学校（観光科・商業科）等との連携による未来を担う観光人財の育成



成長戦略 3

受入環境の整備促進

（1）旅行者の安全・安心確保

- 災害や感染症等発生時の宿泊施設等の対応力・態勢強化
- 旅行者への情報伝達態勢の整備

（2）多様化する旅行者の受入環境整備

- 宿泊施設等の多言語化, キャッシュレス等の非接触化
- ウイズコロナ・ポストコロナに適応したビジネスモデルの転換の促進
- 地域内・広域周遊のための二次交通の利便性向上



成長戦略 4

戦略的な誘客プロモーション

（1）旅行者のニーズやターゲットに応じた戦略的プロモーション

- デジタルマーケティングを活用したプロモーションの実施
- 東アジアなどの重点市場を対象とした誘客プロモーション
- 安全・安心対策の更なる可視化と確実な情報発信

（2）東北各県や東北観光推進機構等と一体となった広域周遊観光の促進

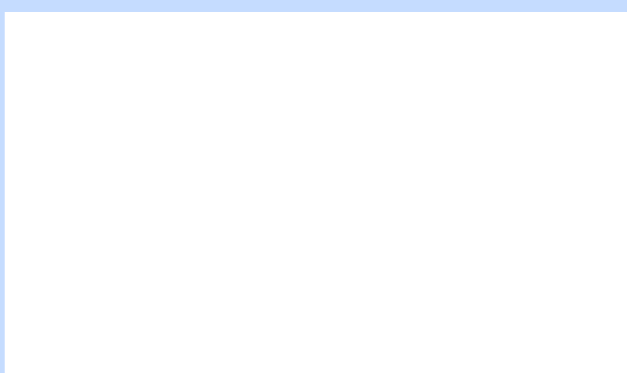
- 三陸沿岸道の全線開通や世界文化遺産などを生かした広域観光ルートの充実
- 仙台空港24時間化を契機とした中部以西から東北への誘客促進



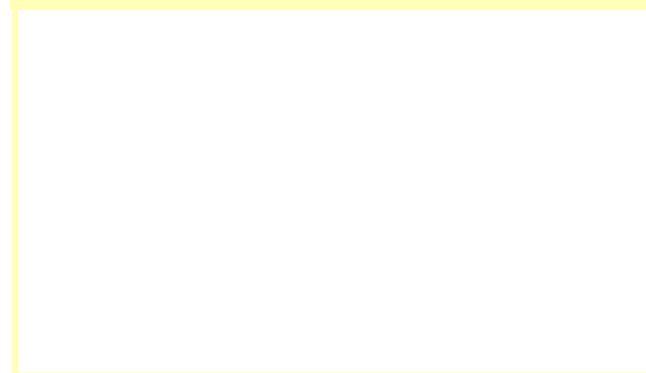
各圏域の施策の方向

第2回圏域会議で議論

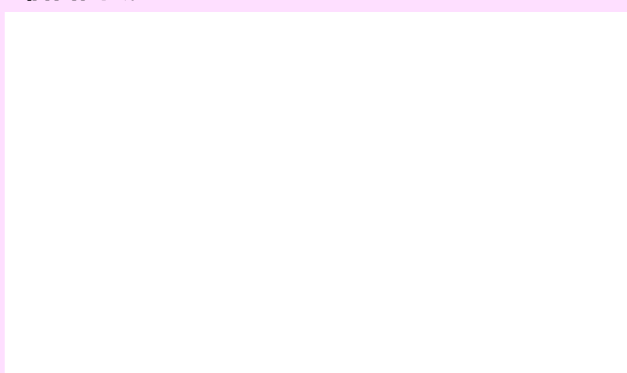
仙南圏域



登米圏域



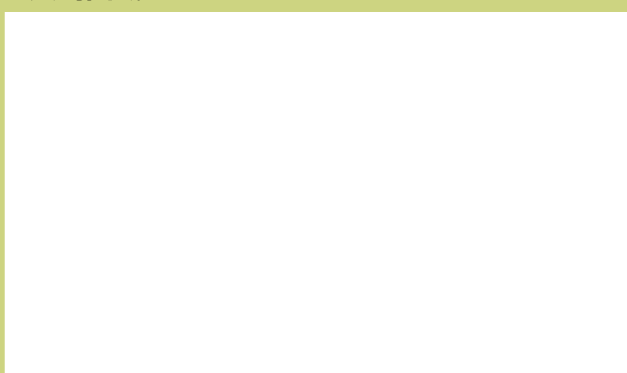
仙台圏域



石巻圏域



大崎圏域



気仙沼・本吉圏域



栗原圏域

